

令和6年度君津市BPR業務委託に関する質問と回答

全15問

回答数15問

回答日:2024/4/18

No	実施要領、仕様書等の該当箇所	質疑事項	回答
1	BPR業務委託公募型プロポーザル実施要領P3 3 公募型プロポーザルの手続等 (4)企画提案書等の提出	【様式第7号】企画提案書P2、(2)事業概要に記載の「実行支援の内容」「実行結果の評価」「評価結果に基づく次回改善策の検討」は委託仕様書との事業内容を指していますでしょうか。	仕様書P2 4業務内容の(3)業務の改善策案の検討、(5)施策実行計画の策定を指しています。
2	仕様書P1 4業務内容	本事業の全体スケジュールの想定がありましたら、ご教示いただけますでしょうか。	スケジュールについては、受託者からの企画提案に基づき協議の上、決定します。但し、業務報告書を本市令和7年度予算策定の参考としたいと考えているため、業務期間を令和6年12月27日までとしています。
3	仕様書P1 4業務内容 (1)対象業務選定	市民課の職員(会計年度職員含む)数をご教示いただきたい	市民課の職員(会計年度任用職員、任期付職員含む)数は、4/18基準で31名になります。
4	仕様書P1 4業務内容 (1)対象業務選定	業務候補を選定するにあたって参考となる、貴市で持ち合わせている府内業務に係る情報やデータ(業務量データ等)などありましたら資料名、種別などご教示いただけますでしょうか。また、情報やデータがある場合に、本事業内で当該情報を提供いただくことはできますでしょうか。	府内業務に係る情報やデータ(業務量データ等)はありません。 4 業務内容 (2)現状把握・業務の可視化 に含まれますので市民課へのヒアリングや調査にて算出してください。
5	仕様書P1 4業務内容 (1)対象業務選定	「対象業務は原則、市民課業務を対象とすること。」とありますが、市として今回市民課業務を対象に業務改善に取り組むことになった背景について教えていただけないでしょうか。	本市において、令和7年度以降に書かない窓口ソリューションの導入を検討している背景があります。書かない窓口ソリューション導入と密接に関係する市民課業務のプライオリティが高いと判断し、原則対象業務としています。
6	仕様書P1 4業務内容 (2)現状把握・業務の可視化	選定業務によって、必要に応じて、関連部署・関連機関へのヒアリング等を実施することは可能でしょうか。	本市窓口の担当者が日程や場所の調整しますので、ヒアリングすることは可能です。
7	仕様書P1 4業務内容 (2)現状把握・業務の可視化	業務選定した部署の担当職員様とのヒアリングの際に、日程や場所の調整は貴市の窓口となる担当者様にて実施いただく想定でよろしいでしょうか。	本市窓口の担当者が日程や場所の調整を行います。
8	仕様書P1 4業務内容 (2)現状把握・業務の可視化	原課への業務のヒアリングは、対象期間内のいつ頃実施可能か。また、ヒアリング期間中、職員様には週あたり最大何時間くらい対応頂けるのか。	原課への業務ヒアリングは契約締結日以降実施可能ですが、具体的な日程及び確保時間については、受託者からの企画提案に基づき協議して決定します。
9	仕様書P1 4業務内容 (2)現状把握・業務の可視化	自治体情報システムの標準化・共通化に係るFit & Gapについて、対象業務システムのFit & Gap調査は本業務の対象外でしょうか。また、対象外の場合、調査は完了しており、調査結果は本業務開始時に提供していただけるでしょうか。	自治体情報システムの標準化・共通化に係るFit & Gapは完了しており、本業務の対象外です。受託契約後に、調査結果の提供は可能です。
10	仕様書P2 4業務内容 (4)打合せ及び記録作成	貴市との打合せ方法について、適宜Webでの打合せとすることは可能でしょうか。	打合せは、原則オンライン(Web)会議での実施で構いません。但し、本業務を実行するにあたり、現地確認等は来庁いただく必要があると想定しています。
11	仕様書P2 4業務内容 (6)BPR業務報告書の作成	BPR業務報告書の作成にあたり、「他部署や全庁的に発生していると推測される課題について明示する」とありますが、原則、市民課業務を対象とすることが前提となっているため、「推測」とあるとおり他市事例等を踏まえて明示するという理解で良いでしょうか。若しくは、市からの情報提供や追加ヒアリングなど、一定の情報をもとに検討する想定でしょうか。	市民課業務のBPRを実施する中で、他部署や全庁的な課題にぶつかることも想定しているため、本市からの情報提供やヒアリング内容を踏まえ、御社の経験値・他事例等から課題を推測し、明示していただくことを想定しています。
12	仕様書P2 4業務内容 (7)BPR手法の研修等による意識変革、自走化支援	「研修等により、職員が自らBPRを体感すること」と記載がありますが、対象となる職員様は何名程度を想定しておりますでしょうか。また、研修を実施する際の会場は貴市にて調整いただく想定でよろしいでしょうか。	「研修等により、職員が自らBPRを体感すること」と記載しておりますが、(座学)研修に限定せず、例えばe-Learningのようなコンテンツ提供等のご提案でも構いません。つきましては、受講対象者数、実施期間(時期)、実施回数を制約するものではなく、受託者からの企画提案に基づき協議の上、決定することが前提になります。仮に(座学)研修を実施する場合には、窓口担当課の係長クラス30名程度に受講させる想定とお考えください。また、本市で(座学)研修を実施する場合は、本市窓口の担当者が日程や場所の調整を行います。
13	仕様書P2 4業務内容 (7)BPR手法の研修等による意識変革、自走化支援	BPR研修において、モニター等貴市より借用可能な機材・備品はございますか。(モニター・プロジェクター・電源タップ等)	モニター(60インチ)・プロジェクター・電源タップに関しては、本市において準備することは可能です。
14	仕様書P2 4業務内容 (7)BPR手法の研修等による意識変革、自走化支援	本業務終了後の研修等の実施について、こちらの研修費用もプロポーザルの範囲内となるか	本業務終了後の研修等の実施については、プロポーザルの範囲外です。 「(7)BPR手法の研修等による意識変革、自走化支援」の記載は、本業務終了後においても職員が自走可能となるような研修等プログラムの提供を本業務期間中に実施することを求める趣旨であり、本業務終了後に研修等の実施を求める趣旨ではありません。
15	仕様書P3 7提出書類	提出書類は、市内部利用目的であり、外部公表は予定されていないという理解で宜しいでしょうか。	提出書類の外部公表は予定していません。